

■ 2年ぶりの中体連春季大会・吹奏楽祭 5月20日、21日



去年は新型コロナウイルス感染症のため、学校が臨時休業期間ということもあり開催されませんでした。今年は十分に感染症対策を講じたうえ、場所や人数の制限など様々な工夫をしながら何とか開催することができました。久しぶりの公式戦や発表会ということもあり、みなさんやや緊張気味でしたが、日頃の練習の成果を発揮できたのではないかと思います。あいにくの雨模様で、全部の試合が消化できない種目もありましたが、夏につながる成果や課題が見つかったのではないのでしょうか。詳しい結果などは、後日発行される文体だよりをご覧ください。



■ 3年生全国学力・学習状況調査 2年生栗東市学力調査 5月27日

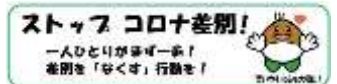


この調査も2年ぶりに実施されました。両学年とも国語、数学のテストをした後、質問紙に答えました。質問紙には昨年からの新型コロナウイルス感染症に関する質問もあり、子どもたちがどのように感じていたのか集計されます。各自の解答用紙は採点され後日返却されますので、自分の得意としているところや課題を見つけ、今後の学習の取組に活かしてもらいたいと思います。



■ 新型コロナ感染状況が以前横ばい お互いに思いやる行動を

大阪や京都に出されている非常事態宣言が延長され、滋賀県や栗東市の感染状況もあり改善されていません。本校を含む市内の各学校でも、連日、濃厚接触者や接触者に関わる連絡が入り、PCR検査の結果を聞きながらその対応を協議しています。検査の結果も平日・日中だけでなく、夕方や休日にも連絡が入ります。陽性者がおられる場合は、学校安心安全メールで配信しますので、すぐにご確認ください。よろしくお願いいたします。また、濃厚接触者や接触者の方への連絡は、そのあと保健所と協議のうえ学校より連絡しますので、お待ちください。なお、連絡のない場合は該当者ではありませんので、そのようにご理解ください。罹患者が特定されないように学年や学級などはお教えすることはできませんので、併せてご理解くださいますようよろしくお願いいたします。新型コロナウイルス感染症によって新たな差別が発生しています。病気も怖いですが、それ以上に罹患者やその家族、医療従事者への偏見や意味なく避ける行為は、差別につながる恐ろしいものです。罹患者やその家族を詮索したりデマを流したりせず、たとえ事実を知っていたとしても、温かい目でその方やご家族の回復を見守っていただきたいです。学校では、これからも引き続き感染症対策をしていきながら、できる範囲で子どもたちの教育活動を保障していきたいと考えておりますので、それぞれのご家庭でも十分に注意されますようよろしくお願いいたします。



■ 未来の先生目指して 前期教育実習始まる 5月31日～6月11日、18日



5月31日より、滋賀大学生2名と本校卒業生4名を迎え前期教育実習が始まりました。それぞれのクラスに配属され、各自免許取得教科の授業を受け持ちます。実習生に先生を目指すきっかけを聞くと、「中学校や高校で楽しい先生方と出会って自分もなりたいと思った」とか、「中学校の時に友だちに勉強を教えていたら、それを見ていた先生から『教師に向いているのではないか』と言ってくださり、意識するようになった」、「好きな先生に出会い、授業の中で豆知識や迷路などを取り入れた授業のおかげで楽しくなり、成績も上がり、自分も将来学びの楽しさを教えられる教師になりたいと思った」

など話してくれました。今週から授業を受け持ちます、みなさんも応援してください。